

ごあいさつ

皆さまには日頃より「富山信用金庫」をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

本年も、当金庫の経営内容や様々な取り組みを知っていただくため、「とみしん レポート 2022」を作成いたしました。ぜひ、ご高覧いただき、当金庫へのご理解を深めていただければ幸いです。

当金庫は、1902(明治35)年4月に「富山売薬信用組合」として誕生以来、「相互扶助」の創業精神のもとに、地域とともに120年もの長い歴史を築いてまいりました。これもひとえに、永年にわたる皆さま方のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。

迎えます2022年度は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に加え、ロシアのウクライナ侵攻による原材料価格の高騰が個人消費や企業収益に影響を及ぼすことが予想されます。一方我々金融業界においては、事業者への資金繰り支援をはじめ、経営改善・事業再生支援等の取り組みが期待されるとともに、SDGs・ESGへの取り組みやデジタル技術の活用、マネロン対応への強化等を推進することが求められております。

当金庫におきましては、2022年度は創立120周年という記念すべき節目の年にあたります。これからも地域から信頼され親しまれる金融機関を目指して、役職員一丸となって努力し、協同組織の地域金融機関としての社会的使命を果たしてまいり所存であります。

最後に、今後も格別のご厚情とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

2022年7月



理事長 山地 清